

【1月と年末年始の休館日】
 ~1月4日(水) 10日(火) 17日(火)
 24日(火) 31日(火) ※1月5日(木)
 のみ開館時間は10:30-17:00です。

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-17:30 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

- ◆ 上映会 **子ども向け**
 - ① 「ウルトラ重機大図鑑 運ぶ吊る」
1/7(土) 14:30-15:35
2階多目的室 要申込先着9人
 - ② 「5つの名作集」
1/28(土) 14:30-15:05
2階多目的室 要申込先着9人
- ◆ スタッフのおはなし会
1/8・15・22(日) 11:00-11:30
1階 こどものコーナー
- ◆ 展示
 - ① 第33回MOA美術館田川
児童作品展 in ふくち
1/11(水)~1/16(月) 10:00-17:30
(最終日16時まで) 1階ワクワクワ広場
 - ② 彩の会 新春書道展
1/18(水)~1/23(月)
10:00-17:30 (最終日16時まで)
1階ワクワクワ広場
- ◆ 上映会 **大人向け**
 - 「ライジング若冲」
1/14・21(土) 14:30-15:50
2階多目的室 要申込
各日先着9人(お一人様1日のみ)
- ◆ 子どもの折り紙教室
1/29(日) 11:00-11:30
1階ものづくりラボ 先着6組
要申込(当日10時から受付)

期間内に本をたくさん読もう!

第6弾 冬のとしよ活。読書マラソン大会

12.10(土)~1.30(月)

期間内に設定された冊数を借りて読んで返却をされた方に、先着順でふくちのちならではの景品をプレゼント。読書を楽しんで素敵な景品も手に入れられるチャンスです!

PICK UP



本のリサイクル

第1回 ふくちのち新春抽選会

ふくちのちで不要となった「地球の歩き方」「まっぷる」をプレゼントする抽選会です。ご希望の方はお申し込みください。

申込期間 ▶ 1月5日(木)~2月12日(日)

会場 ▶ 1階ワクワクワ広場

申込冊数 ▶ 図書カードをお持ちの人限定で町内の方2冊、町外の方1冊まで

抽選結果 ▶ 2月27日(月)以降館内にて掲示

ウサギ型の絵馬に、好きな絵や文章を書いて自分だけの絵馬をつくらう!

絵馬づくり

1.15(日) ① 14:30~② 15:30~

1階ものづくりラボ、要申込、各回先着3組(1組3人まで)
 (未就学児は保護者同伴)、参加費無料、1人1個作製

翌月のイベントを少しだけ紹介!

来月のふくちのちは...!?

- 大人向け上映会「ロイヤルコーギー レックスの大冒険」、子ども向け上映会「ぴったんこ!ねごごかな4」を予定。

NEXT MONTH INFORMATION

新着本

なんとかしなくちゃ。青雲編
 恩田陸/著 文藝春秋

トースターで作れる!おうちで簡単本格パン
 松尾美香/著 秀和システム

ポレポレゆきのなか
 たしろさと/ぶん・え 大日本図書

ハルルさんのひでんのカレー
 すずきもも/作 アリス館

御朱印でめぐる九州の神社
 地球の歩き方編集部/編集 地球の歩き方

名医が教える炎症ゼロ習慣
 今井一彰/著 飛鳥新社

100ぴきかぞく
 古沢たつお/さく 大日本図書

カイとそんごくう
 ジョー・トッド=スタントン/著 すばる舎

福智の風

▶ 広報紙作成に携わっていると、1年経つのがすごく早く感じます。昨年は、福智のアスリートが活躍したり、カノアラウレアーズ福岡のVリーグ参入が決まったり、年の後半は少しずつイベントが増えたりとうれしいことが多くありました。今年は何んな年になるのか、たくさんの方々の笑顔が見れる年になってほしい。(世良)

▶ 私もついに新型のアレに罹ってしまいました。寒気と並んで辟易したのが味覚・嗅覚障害。カレーを作っても全く分からないのです。一方、苦手な物が難なく食べられるようになる想定外のメリットも。しかし、味の無い食事ほど味気ないものはないので(当たり前ですが)早く治りますように。皆さんもくれぐれもご自愛ください(持丸)



DATE: Jan.2023
 NO: 053

● 上野に駅があったばい!?

上野駅開業100周年記念切符



開業100周年新春初詣切符&スタンプ
 もちろん、福智町の上野に駅があった訳ではなく、東京の上野駅開業100周年記念の切符とスタンプです。梅津さん(赤池)からご寄贈いただいた、亡くなったご主人が生前収集していたの貴重なコレクションの中から、新春に因むものを紹介してみました。

落の臺句会
 山里や戸毎にさがる柿簾
 英彦山に啼く鹿の一声九十九折
 信徒にも行き先告げず神の旅
 落城の悲史をもそりと炉に話す
 小春日や祓詩と鈴の音と
 蓑虫の粗末な衣ゆらす風
 稽田に旋回降下鶯の眼

大井 良治
 落合 東太
 木村 誠一
 藤井耿之介
 宮崎富美子
 山本ひろし
 高津 澄子

はな俳句会
 千柿の一並びせし庇かな
 引き売りの野菜小春の陽を乗せて
 気をからげ準備をさをさ冬支度
 久々に故郷へ旅冬ぬくし
 気に入りの猪口で熱燗味はへり
 秋の蚊はよろよろと来て人を刺す
 スタッフの優しき言葉冬ぬくし

山本ヨシ子
 馬郡 京子
 浜 ちどり
 山田 花子
 豊田 保
 藤本 鈴子
 日高八重子

方城句会
 海峽の時雨寿永の呻く声
 虫喰いの貌夕陽に柿落葉
 親子猪ライトを横切る山の道
 支えきれずに杖がイヤイヤ

清原サヨ子
 小野 美幸
 選者 吟
 藤井耿之介
 婆ニヤン
 白石 清和
 檜 幽可

四季の歌

心映の投句 俳句・短歌教室の詠歌紹介

岩井鬼童選

鬼杉赤池俳句教室

建部三由紀選

湯豆腐やさらりと愚痴を聞き流す
 預言めく古代神殿鷹舞へり
 白息のぶつかる土俵朝稽古
 麦の芽のよろこび青く天に向く
 老夫婦以心伝心冬ぬくし
 写りたる障子に猫の影が鳴く
 スキップで落葉蹴散らす下校の児
 鼓も舞も子らが主役の里神楽
 親言めく古代神殿鷹舞へり
 白息のぶつかる土俵朝稽古
 麦の芽のよろこび青く天に向く
 老夫婦以心伝心冬ぬくし
 写りたる障子に猫の影が鳴く
 スキップで落葉蹴散らす下校の児
 鼓も舞も子らが主役の里神楽

岩井童子
 桂 啓子
 西田 真美
 松岡 蒿枝
 二宮 正人
 清原サヨ子
 小野 美幸
 選者 吟
 藤井耿之介
 婆ニヤン
 白石 清和
 檜 幽可